

# 知識より新しい認識、深まる喜びを知ってほしい

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
衛生薬学分野 准教授  
田中保 たなかたもつ

徳島大学薬学部を卒業（1988年）した田中先生は、博士後期課程を修了後、広島県の福山大学生命工学部で14年半、助手、講師を経て准

教授を務めました。この間、アメリカ・テキサス大学のMDアンダーソン・癌センターに留学して約1年、癌の研究にも取り組みました。

3年前、15年ぶりに母校である徳島大学へ帰り、衛生薬学研究室で研究を行うと共に、「生物化学3」と「衛生薬学2」の授業で後輩たちの



育成のために教壇に立っています。「学生との対話に重点を置いた授業にしたい」とは考えていますが、1・2年はどうしても基本的に学ばなければならないことが多く、また60分授業というところが、どうしても教科書を追いながら板書が中心になってしまいます。」

生物化学や衛生薬学といった生物系の講義内容というところ、考えるものではなく知識として覚えるものと思っている学生が多いが、「できたら彼らのポテンシャルを十分発揮できるように、研究でも育てたいですね。知識より新しい認識や発想の展開などを知る喜びを知ってほしいのです。」

田中先生は島根県出身で、父親が高校の化学の教員でした。思春期は反発しながらも、物事をわかりやすく論理的に説明してくれる父の姿に、「どこか惹かれていたようで、結果的には研究者の道を歩むこと」。スポーツが好きで、職員の野球チームに所属しているほか、最近はスキーに夢中になっているとか。

「私の出身は田舎で医者が少ないので、医者になるか、研究の道を進むか、大学院で臨床をやりたいか、迷った時期もあります。」しかし現在、細胞膜のリン脂質について研究を進めている他、薬草などの研究にも興味を持っており、「研究者としては、昨年のノーベル化学賞の先生も言っておられましたが、教科書に載るような新しい発見、新たな原理、未知なるものの解明をすることが目標です。研究の道は誰にとっても輝いていて魅力的です。いつかは夢をかなえたいと思っています。」

そうした中で、授業を受ける学生たちから共に道を進む研究者が出てくれば、嬉しいが伝わってくる気がします。



## ■AWAサポートセンターオープン！

平成22年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」に、徳島大学AWA（OUR）サポートシステムが採択されたこと



とを機に、男女共同参画室機能強化のため、平成22年10月、AWAサポートセンターを開設しました。同センターでは、教職員等の意識啓発、子育て世代の女性研究者層の底上げ（就業支援、キャリアアップ支援）、ワークライフバランス支援に取り組みます。

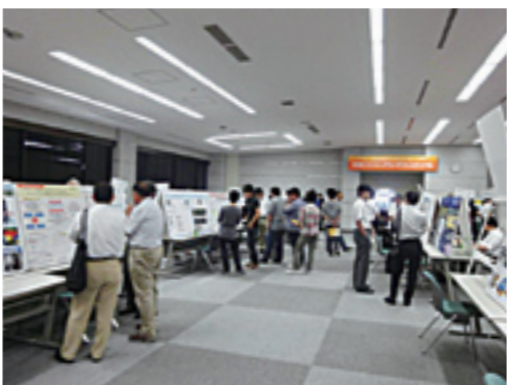
10月21日には、オープンを記念して、本仲純子センター長から、他機関の支援活動の紹介があり、センターのスタッフらが、香川征学長及び五十嵐義明副学長を囲んで意見交換を行いました。会中は和やかに進行し、香川学長からは、女性が働きやすい環境を整えることは男性のためにもなることで、支援モデル事業が終わった後も継続して取り組んでいくための基盤を築いてほしいと激励されました。

AWAサポートセンターの名称は、昨年12月開催した「徳島大学キャリアデザインフォーラム—AWA(OUR)STYLE自分らしい働き方—」からとっており、AWAを阿波、OURと掛けて、徳島大学の構成員すべてがそれぞれ活躍できる働き方を支援するという思いが込められています。

## ■エンジニアリングフェスティバル2010を開催

大学院ソシオテクノサイエンス

研究部では9月17日、本年度10回目となる「エンジニアリングフェスティバル2010」を香川大学工学部、徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部及び産学官連携推進部との共催で、また、独立行政法人科学技術振興機構JUSTイノベーション徳島の後援を得て開催しました。



フェスティバルは、同研究部における共同研究の促進と、その研究成果を広く地域のみなさんに公開し、地域における科学技術の振興の一助となることを目的です。また、同研究部の研究活動や研究内容について社会への説明責任を果たすとともに、民間企業との共同研究やシーズ提案なども視野に入れていきます。

重点研究テーマをはじめとする研究成果計46件をポスター展示し、それぞれの研究担当教員が説

明を行い、学内外から約300人の参加がありました。

## ■徳島大学同窓会連合会 関東地区交流会

10月2日（土）、平成22年度関東地区徳島大学同窓会連合会関東地区交流会（関東びざん会）が開催され、香川征学長、五十嵐義明、和田眞、福井萬壽夫、各副学長をはじめ、関東地区在住の各学部同窓会会員約60名が出席しました。

徳島大学では、各学部の同窓会相互の親睦を深め、同窓会と大学の連携を強化することにより、同窓会及び大学自身の発展に寄与することを目的として、平成18年度から連合会を開催しています。平成20年度以降からは、関東地区や関西地区でも隔年で開催しており



ます。

交流会では、香川学長から大学の近況について説明後、各同窓会から挨拶や活動状況報告、理事の紹介等が行われました。



来年は大阪で近畿びざん会、再来年度には関東びざん会を開催する予定となっています。

## ■叙勲

平成22年秋の生存者叙勲を次の方が受章されました。

瑞宝中綬章  
谷 勇

徳島大学名誉教授 教育研究功勞